

美味しい 楽しく 健康に

4月より全国販売した。

富士産業株

(丸亀市 岡田篤典社長)

は、食後の「糖」の吸収を穏やかにする、新有用成分「チオシクリトール」を含有した特定保健用食品

「コタラエキス」を

年明けから続く世界同時株安を制す

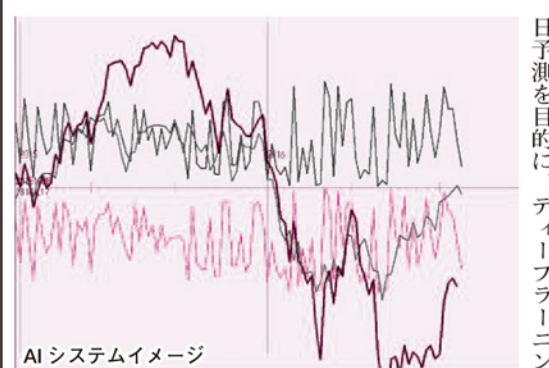
ミロヴィーナスグループ開発の人工知能、

新年幕開けから世界経済は歴史にも残る世界同時株安に見舞われ、過去のリーマンショック、バブル崩壊時を彷彿させる株価暴落が起きていた。

を追跡してきたミロヴィーナスグループ（東かがわ市 小西覚社長）のAIは現在いかなる状況にあるのか。

AI株式解析の草分けとも言える同社グループは、これまで数十にも及ぶ異なるプログラムシステムを開発。現在の最高レベルにあり、メインで稼働させている2台のAIは、この世界同時株安を見事に乗り越えて

ついに年金基金も巨額の投資損失を計上し、日本経済はアベノミクス崩壊かと国会でも追及されるほどで、約10%下落しているのだが、このAIは7%、12%と、それぞれ利益計上。このまま順調に稼働するなら、2016年においてそれぞれ40%から70%の累積利益を叩き出す見通しだ。



日経平均株価は年明けから3カ月で、約10%下落しているのだが、このAIは7%、12%と、それぞれ利益計上。このまま順調に稼働するなら、2016年においてそれぞれ40%から70%の累積利益を叩き出す見通しだ。

本誌取材ではその2台以外もほとんどのAIが損失計上を回避し、利益を計上していることを確認した。AIは何を見て、どこに向かおうとしているのか。これからも追跡取材を継続する。

ミロヴィーナスグループAIによる、年明けの世界同時株安を制圧し、ついに世界経済指数を推論する統計学確率から割り出して明日の株価流れを推論している。

方程式プログラムを構築。明日を解釈してパフォーマンス（利益）の計上を最終目的としている。

先月、人工知能が団碁トップ棋士と対戦して勝利したというニュースが世界を駆け巡り話題となつたが、ミロヴィーナスグループAIによる、年明けの世界同時株安を制圧したこと実も見逃せない。

「かがわ経済レポート」創刊三十七周年
おめでとうございます。
ますますのご活躍を祈念いたします。



CHUOH

食生活を通じて健康にご奉仕する

株式会社 中央

代表取締役 桑嶋 貴史

本社：高松市松縄町1132-13(〒760-0079)

☎(087)866-1181

<http://www.kk-chuoh.co.jp>

◆仕出し・お弁当のご注文は予約センターへお気軽におどうぞ

0120-611-812
FAX087-879-8822